



平成29年10月30日

各位

上場会社名 岩崎電気株式会社  
 代表者 代表取締役社長 伊藤 義剛  
 (コード番号 6924)  
 問合せ先責任者 経営管理部長 加藤 浩昭  
 (TEL 03-5847-8611)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成29年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,500	△350	△400	△250	△32.32
今回修正予想(B)	24,450	△1,400	△1,250	△1,050	△135.74
増減額(B-A)	△50	△1,050	△850	△800	
増減率(%)	△0.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成29年3月期第2四半期)	23,967	△425	△457	△332	△44.72

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,000	1,400	1,400	1,000	129.27
今回修正予想(B)	58,000	300	400	300	38.78
増減額(B-A)	—	△1,100	△1,000	△700	
増減率(%)	—	△78.6	△71.4	△70.0	
(ご参考)前期実績(平成29年3月期)	56,611	972	1,002	335	44.34

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	△150	△100	△12.93
今回修正予想(B)	20,000	△550	△300	△38.78
増減額(B-A)	500	△400	△200	
増減率(%)	2.6	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成29年3月期第2四半期)	19,042	△214	△26	△3.52

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,000	1,000	700	90.49
今回修正予想(B)	47,500	700	500	64.64
増減額(B-A)	500	△300	△200	
増減率(%)	1.1	△30.0	△28.6	
(ご参考)前期実績(平成29年3月期)	45,678	980	564	74.56

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### 修正の理由

平成30年3月期第2四半期(累計)の業績について、海外現地法人の従来型照明事業においてHIDランプが減少しましたが、国内を中心にLED照明需要に対応したことにより、売上高は前回予想並みとなる見込みです。

一方、利益面においては、海外現地法人の売上減少に伴う利益の減少などに加え、当社グループで製造・販売を行っている一部のLED照明器具において、不具合が認められたことによりクレーム処理費が増加しました。また、今後、同型の機種についても、不具合の発生が見込まれるため、当第2四半期連結累計期間において、クレーム処理引当金として約715百万円を計上することとなりました。

これらの要因により、営業利益、経常利益、四半期純利益とも、前回予想を下回る見込みとなりました。

また、第2四半期累計期間の業績及び第3四半期以降の業績見通しを踏まえ、通期業績予想を上記の通り修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上